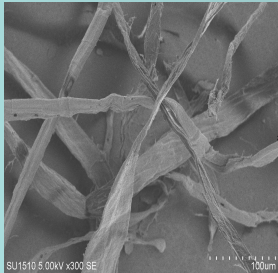
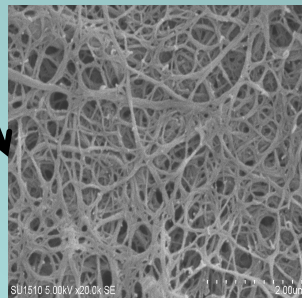
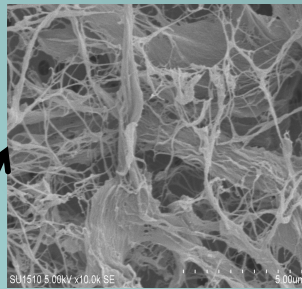


ふじのくにCNF総合展示会



原料



スーパーマスコロイダーはグラインダーの種類や隙間、回転数などを変えることで色々な解繊状態にする事が可能です。写真は解繊状態を変えたパルプを電子顕微鏡で撮影



多数のお客様にご来場頂きました

2017年10月19日に静岡県富士市のふじさんめっせにて、ふじのくにCNFフォーラム主催で『ふじのくにCNF総合展示会』が開かれました。

当社もセルロースナノファイバー（CNF）製造装置メーカーとして参加をさせて頂き、多数の方々に当社ブースへ足を運んでいただきました。

静岡県は多くの森林資源があり、また昔から製紙業が盛んでした。

多くの製紙メーカーが富士市に工場を建設しており、CNF生産の拠点となるのはそう遠くない未来と想像出来ます。

弊社ではCNF生産のお手伝いが出来ないか考え、この度はCNFの解繊度合いを変えたサンプルや小型のスーパーマスコロイダーやグラインダー等を展示させていただきました。

CNFの原材料となるパルプの直径は10μm～30μm位ですが、長さはその100倍以上ある場合もあります。その大きさをナノサイズへ解繊するのは機械的に容易ではありません。CNFの生産では化学的、機械的、様々な方式が検討されていますが、グラインダーの特徴は原材料や目的に応じた処理が可能だという事です。今後も多くのニーズやシーズが生まれると予想されるCNFの用途開発ですが、それに合わせて当社のグラインダーも進化を続ける必要があると強く感じました。

今後の出展予定

2017年12月7日～9日

2018年2月14日～16日

2018年3月22日～23日

エコプロ展

ナノテク展

セルロースナノファイバー最前線2018

開催場所：東京ビックサイト東ホール

開催場所：東京ビックサイト東ホール

開催場所：大阪産業創造

館3F